

1月8日(金曜日)

(第686号)

令和3年(2021年)

全木連時報



木材産業シンボルマーク

発行所

一般社団法人全国木材組合連合会

所在地 東京都千代田区永田町 2-4-3

☎ 03(3580)3215

URL <http://www.zenmoku.jp>

謹賀新年



新年のご挨拶

一般社団法人全国木材組合連合会

会長 鈴木和雄



新年あけましておめでとうございます。旧年中は、皆様方には本会の運営に格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応が大きな課題となった年でした。政府においては、既に2回にわたる補正予算が講じられるとともに、更なる補正予算が準備されています。このような中で、全木連におきましても、感染症拡大を受け停滞している木材の利用拡大に向けて、「過剰木材在庫利用緊急対策事業」及び「輸出原木保管等緊急支援事業」を実施しているところですが、これらの事業につきまは、多面からのご要望を受け、ほぼ計画どおりに進んでいます。皆様のご協力に対しまして、改めて感謝申し上げます。

また、今後の大きな課題の一つである都市部での木材利用の推進に關しても大きな動きがありました。「森林（もり）を活かす都市（まち）の木造化推進議員連盟」において、団体から提出された「木材利用促進のための法律の拡充」の要望書を受けて、関係業界からのヒアリングが行われました。

9月3日の1回目のヒアリングにおいては、全木連会長として、①公共建築物等木材利用促進法の対象を民間建築物へも広げること、②ウッドファースト社会の実現を目指した国民運動の展開等について要望したところでした。

その後、2回のヒアリングを重ね、10月20日には、都市木造化推進方策についての論点整理（取りまとめ）が行われ、次期通常国会での議員立法成立に向けた検討が始まることとされました。

今後、議員立法の具体的な動きが進展して参りますが、議連との連携の下、都市部において木造や木質化された建物が当たり前となる時代を現実のものとするべく取り組んで参る所存ですので、会員の皆様の引き続きのご支援ご協力のほどよろしくお

願い致します。

令和2年の「全国木材産業振興大会」につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が見逃せない中で、残念ながら止む無く中止としたところです。しかしながら、大会の精神であります「木材産業の振興」は全木連の大きな目的であり、これに向けて今後とも努力して行かなければならないと考えております。

全木連におきましては、木材産業の振興と国産材利用拡大を通じた日本の森林の再生に向け幅広い関係業界、団体等との連携を図りながら取り組んで参りたいと考えておりますので、皆様方のお一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

今年の干支は丑です。牛は人の生活に欠かせない動物であり、勤勉に働く姿が誠実さを象徴し、その歩みは早くはありませんが着実です。このような姿を私たちの取組に重ねながら、本年が森林・林業・木材産業並びに皆様方にとりまして素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。



全木連は、国産材を活用し日本の森林を守る運動に取り組んでいます。

<http://www.kokusanzaikatuyo.jp/>

白鷹町まちづくり複合施設 内閣総理大臣賞受賞

～木材供給と建築設計の連携による「緑の循環システム」の構築～



令和2年度木材利用優良施設コンクールで、山形県の「白鷹町まちづくり複合施設」が内閣総理大臣賞を受賞した。町民が利用しやすいように施設が配置されていること、町産杉の伐採から製材、乾燥、加工、施工まで地域内の連携体制が整備されていることが評価された。

白鷹町は、県の中南部に位置する面積約158km²、人口約13千人、稲作や紅花の生産が盛んな町だ。森林率は65%、人工林率は58%に達し（県内1位）、戦後植林した杉の多くが50年生を超えている。戦後は、電柱材として東京方面に出荷していたが、高度経済成長の終息とともに材価は下がり、木材は使われずに森林は荒れていたという。そのような中であって、2013、14年と連続して豪雨災害が発生したことから、庁舎の建設に当たっては、地元の木材を利用しつつ、跡地には必ず植林・保育するという「緑の循環システム」を目指すこととし、昨年、役場庁舎と公民館・図書館で構成される「白鷹町まちづくり複合施設」が竣工した。

木造軸組2階建て、延べ床面積は4,558m²、構造材から内装材まで木材をふんだんに使用しており、総使用量は約1,710m³（うち構造材1,260m³）に及びその75%を町産材が占めている。構造材の基本寸法は、柱120×240mm、梁120×360mmで、大会議室、中会議室（議場）は、アーチ架構を採用し大空間を実現している。

地元の製材品を活かすことを優先し、木材乾燥センター（人工乾燥機、自動4面かん盤、グレーディングマシーン）を製材事業者、住宅建設会社6社で設立してJAS認定工場の指定も受け、品質・性能の明確な製品の供給体制を作り上げている。さらに地元産材を燃料に使用するバイオマスボイラーを導入している。

また、素材生産は森林組合・林業事業体が連携して担うとともに、造林後の5年間の保育作業は県の助成制度を活用して町と森林組合が対応することになっている。

このように、伐採、造林・保育、製材、乾燥、加工、施工を一体的（プレカット加工は県外業者に依頼）に実施しており、地元資源の有効利用が地域経済の活性化に大きく寄与している。

SDGsが注目されている昨今、白鷹町のように地域の木材資源を活用して持続可能な発展につなげていける地域も多いものと期待している。

第五十五回全国木材産業振興大会

日時…令和3年10月14日（木）

場所…大会 かでる2・7（札幌市 北海道立道民活動センター）
懇親会 ホテル札幌ガーデンパレス

☆木材利用促進のため、大勢の参加で大会を盛り上げよう！

年頭のご挨拶

全国木材協同組合連合会

会長 松原 正和



新年おめでとうございます。輝かしい新年の年頭に当たり一言ご挨拶申し上げます。皆様方には本会の業務運営に変わらぬご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新形コロナウイルス感染症への対応が毎日のニュースとなる中で、昨年も豪雨等による甚大な災害が全国各地で発生しております。犠牲となられました方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様には心からの御見舞いを申し上げます次第です。

自然の猛威と温暖化防止対策の重要性を再認識するとともに、私たちにできることを少しずつ着実に推し進めていくことの重要性を改めて感じております。

さて、戦後造成された人工林資源が成熟期を迎え、木材としての利活用が本格化し、また、地球温暖化防止や国土強靱化、地方創生

における森林の役割が大きい注目される中、木材利用拡大へ向けた法律改正への動きが進んでいることとはご案内のとおりです。

一方で、戸建て住宅需要の減少、建築費等のコストの上昇等、厳しい経営環境も継続していることから、今まで以上に会員相互間、他業種の方々との連携・協調が重要になってくると考えております。

林野庁や国土交通省におかれては、都市部での木材利用、とりわけ国産材を活用した予算措置の拡充等に取り組んでいただいております。また、仙台において一般的な製材品で7階建ての純木造ビルが建てられるなど、中高層建築物の木造・木質化が当たり前のこととなる時代が、徐々にではあります。が、近づきつつあるように感じております。

このような中で、我々木材産業界と消費者をつなぐ設計士や建築技術者の木材利用への関心をより一層高めるとともに、品質の確かな木材製品の安定供給体制の確立へのニーズに着実に応えていくことが、真の意味での林業の成長産業化、地方創生といった命題の解決に繋がっていくものと考えております。

着実に高まりつつある木材利用拡大の機運を逃さないためにも、木材業界として今まで以上の努力と工夫を重ねていくことが重要と考えてます。

私も全木協連としましては、木材利用促進のための利子助成やリースに対する支援、共同事業、共済事業を推進しております。これらを通じ供給体制の整備などに、全木連とも力を合わせ取組んで参りたいと考えておりますので、引き続きのご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びになります。本年が木材産業界並びに皆様方にとって、明るい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。

企業経営に安心を提供します

おかげさまで40年

全木連グループの各種保障制度

中型グループ

従業員のために中型グループ

経営者のために総合保障プラン

総合賠償補償制度

任意労災保障制度

木退共

第3者への事故対策に

労働災害への対策に

従業員の退職金の準備に

ケガ・病入院などの備えに

全国木材協同組合連合会 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 TEL 03-3580-3215 (代)

お役に立ちます!林業・木材産業信用保証

(独)農林漁業信用基金は、林業・木材産業事業者の方々が、融資機関から資金を借入する場合、債務を保証することにより、円滑かつ有利に借入ができるよう、支援する公的機関です。

融資枠を広げるためのお伝いをします

補助金の自己負担分等を、取引先の融資機関から借入する際に、当基金が保証人となることで、円滑な資金調達を支援いたします。

無利子の制度資金があります

事業計画が都道府県知事の認定を受けると、無利子の融資を受けることができます。

様々な資金用途を保証します

運転資金(原材料調達費や人件費等)や設備資金(機材購入費等)が対象となります。



新型コロナウイルスや災害も支援します

つなぎ資金や復旧資金の保証料を免除する制度があります。

お取引先の銀行、信用金庫、信用組合などの金融機関、当基金の窓口等へお気軽にご相談ください。



独立行政法人 農林漁業信用基金

〒101-8506 東京都千代田区内神田1丁目1番12号
TEL:03(3294)5585, 5586 FAX:03(3294)5595
URL:https://www.jaffic.go.jp/index.html



※移転のため、令和3年1月12日(火)より住所・電話番号が下記のとおり変更になりますので、ご注意ください。
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階 TEL:03(3434)7826 AX:03(3434)7837

第12回新たな「木材利用」事例発表会

日時…令和3年2月8日(月)午後 二時間程度

場所…木材会館7階ホール

(江東区新木場1-18-8)

主催…(一社)全国木材組合連合会

木材利用推進中央協議会

後援…林野庁、国土交通省、(公財)日本住宅・木材技術センター、(一財)日本木材総合情報センター

令和2年 重大ニュース

一月



江藤拓農林水産大臣表敬（新年挨拶）

二月



もりを活かす都市の木造化推進議員連盟との意見交換会



第47回JAS製材品普及推進展示会表彰式
（受賞者の皆さん）

三月



議員連盟令和2年度第1回総会
（木材利用促進のための法律の拡充に関する要望）

六月



新型コロナウイルス感染症拡大に関する業界要望
（要望を述べる島田副会長：自民党本部）



野上浩太郎農林水産大臣表敬(就任挨拶)



議員連盟「高惣木工ビル視察」
(仙台駅前純木造7階建てビル)



議員連盟令和2年度第2回総会
(法律改正の要望を述べる鈴木会長:自民党本部)



全木連・全木協連等臨時総会・理事会の開催
(挨拶する鈴木会長)



木材利用優良施設コンクール表彰式
(内閣総理大臣賞:山形県白鷹町)



日本の森林を守るため共に行動する
企業認定証授与式



木材利用推進全国会議総会でのパネル討論に参加
(意見を述べる島田副会長)

景況調査

令和2年11月分集計表 ()内は実数

〔流通部門〕

当月の状況 モニター数124 回答88 回収率71%

Table with 4 columns: Item, Increase, No Change, Decrease. Rows include Sales, Purchases, Selling Price, and Purchase Price.

〔製造部門〕

当月の状況 モニター数128 回答数92 回収率72%

Table with 4 columns: Item, Increase, No Change, Decrease. Rows include Sales, Purchases, Selling Price, and Purchase Price.

来月の見通し

Table with 4 columns: Item, Increase, No Change, Decrease. Rows include Sales, Purchases, Selling Price, and Purchase Price.

来月の見通し

Table with 4 columns: Item, Increase, No Change, Decrease. Rows include Sales, Purchases, Selling Price, and Purchase Price.

Table with 4 columns: Category, Increase, No Change, Decrease. Rows include Rice, South Sea, North Sea, Domestic, and Building materials.

Table with 4 columns: Category, Increase, No Change, Decrease. Rows include Rice, South Sea, North Sea, Domestic, and Building materials.

プレカットの動向

Table with 4 columns: Category, 1 month or less, 1 month, 1 month or more.

プレカットの動向

Table with 4 columns: Category, 1 month or less, 1 month, 1 month or more.

経済同友会 「木材利用推進全国会議」 パネル討論で意見を発表
令和2年11月20日(金)、経済同友会「木材利用推進全国会議」総会が港区日本工業倶楽部で開催...

もり まち 森林を活かす都市の木造化推進協議会の活動(議員連盟総会に出席)
令和2年12月10日(木)、もりを活かすまちの木造化推進議員連盟(会長:吉野正芳衆議院議員)の令和2年度第6回総会が自民党本部で開催され...

木材利用推進全国会議 2020年度総会 ~プログラム~
日時: 2020年11月20日(金) 16:00~18:30
場所: Web配信(日本工業倶楽部 3階 大ホール)
16:00~16:10 開会
16:10~16:25 議事
16:25~17:10 基調講演
17:15~18:25 パネル討論
18:25~18:30 閉会

日本の森林を守るため共に行動する 企業認定証授与式
令和2年12月3日(木)、「日本の森林を守るため共に行動する企業認定証授与式」が千代田区永田町ビルで開催された。
戦後造成された日本の森林の多くが活用期を迎えているが、木材利用の形態の変化や外材との競争等により国産材の価格は低迷し、「伐って・使って・植えて・育てる」循環利用のサイクルの維持が難しい状況となっている...